

今後の新型コロナウイルス感染症対策について（要望）

大阪府では、オミクロン株による第六波において、1日1万人を上回る感染規模が約1か月にわたり継続しましたが、重症化率や死亡率はデルタ株に比して低下しています。

今後、オミクロン株と同程度の病原性をもつ株が流行する場合、高齢者等の重症化リスクの高い方（以下、「ハイリスク者」という。）に重点化した対策を講じながら、社会経済活動への影響を可能な限り小さくするため、濃厚接触者に対する行動制限の見直しが必要です。

また、オミクロン株と同等もしくはそれ以上の感染力を持つ変異株による感染拡大を想定し、すべての医療機関で診療・検査・治療を継続対応できる「オール医療」体制の構築を早急に進めるため、地域の医療機関で幅広い処方が可能な治療薬が望まれます。

以上から、今後の新型コロナウイルス感染症対策について、下記のとおり要望します。

記

1. 社会経済活動の維持のため、自らマスク着用等の基本的な感染予防策を講じ、健康観察を行うことを前提に、無症状の濃厚接触者に対する行動制限の廃止について、科学的知見等に基づいて早急に検討し、方針を示すこと。
その際、医療機関や高齢者施設従事者など、ハイリスク者と接する機会がある濃厚接触者については、陰性確認のための検査の徹底など、ハイリスク者を守ることに重点化した対策を講じること。
2. 「オール医療」体制の構築に向け、重症化リスクの有無にかかわらず処方が可能な経口治療薬について適正かつ迅速な承認と、医療機関や薬局への十分な薬剤供給を行うこと。

令和4年6月17日

厚生労働大臣
後 藤 茂 之 様

大阪府知事 吉 村 洋 文

今後の新型コロナウイルス感染症対策について（要望）

大阪府では、オミクロン株による第六波において、1日1万人を上回る感染規模が約1か月にわたり継続しましたが、重症化率や死亡率はデルタ株に比して低下しています。

今後、オミクロン株と同程度の病原性をもつ株が流行する場合、高齢者等の重症化リスクの高い方（以下、「ハイリスク者」という。）に重点化した対策を講じながら、社会経済活動への影響を可能な限り小さくするため、濃厚接触者に対する行動制限の見直しが必要です。

また、オミクロン株と同等もしくはそれ以上の感染力を持つ変異株による感染拡大を想定し、すべての医療機関で診療・検査・治療を継続対応できる「オール医療」体制の構築を早急に進めるため、地域の医療機関で幅広い処方が可能な治療薬が望まれます。

以上から、今後の新型コロナウイルス感染症対策について、下記のとおり要望します。

記

1. 社会経済活動の維持のため、自らマスク着用等の基本的な感染予防策を講じ、健康観察を行うことを前提に、無症状の濃厚接触者に対する行動制限の廃止について、科学的知見等に基づいて早急に検討し、方針を示すこと。
その際、医療機関や高齢者施設従事者など、ハイリスク者と接する機会がある濃厚接触者については、陰性確認のための検査の徹底など、ハイリスク者を守ることに重点化した対策を講じること。
2. 「オール医療」体制の構築に向け、重症化リスクの有無にかかわらず処方が可能な経口治療薬について適正かつ迅速な承認と、医療機関や薬局への十分な薬剤供給を行うこと。

令和4年6月17日

内閣府特命担当大臣（経済財政政策）
経済再生担当、新しい資本主義担当
新型コロナ対策・健康危機管理担当
全世代型社会保障改革担当
山際大志郎様

大阪府知事 吉村洋文